

学会認定資格

日本アドラー心理学会には、つぎの資格認定制度があります。

- ・ 家族コンサルタント
- ・ カウンセラー
- ・ 心理療法士

それぞれ一定の講座受講と、アドラー心理学実践経験、および試験合格が条件となります。詳細については事務局までおたずねください。

アドラー心理学を未来へ

日本アドラー心理学会は非営利団体です。活動資金のほとんどを会員からの年会費と寄付に頼っています。アドラー心理学を学ぶ場を安定して提供できる学会として活動を続けていくためには、約1200人の会員が必要といわれていますが、現在の会員数は約1000人ほどです。アドラー心理学を未来の人たちに確実に手渡すために、一人でも多くのおみなさまに会員として一緒に学会を支える力になっていただけたら嬉しいです。

会員になると

- ・ 機関誌『アドレリアン』が年3冊、無料で配布されます。
- ・ 学会ホームページの会員専用サイトに入ることができます。
- ・ 総会と全国の地方会に参加できます。
- ・ いろいろな分野を専門とする友達が全国にできます。
- ・ 子どもたちが将来アドラー心理学を学べるための貢献になります。

入会案内

- ・ 年会費 7000円
- ・ 入会申込書 ホームページ <http://adler.cside.ne.jp/> からダウンロードできます。

お問い合わせ：日本アドラー心理学会事務局
〒532-0011
大阪市淀川区西中島3-8-14-502
TEL. 06-6306-4699 FAX. 06-6306-0160
E-mail：LEMゼロO2115@nifty.com

日本アドラー心理学会

～ともに学び、ともに遊び、ともに育てる～

日本アドラー心理学会はアドラー心理学の研究と啓発を目的とする一般社団法人で、1984年に設立されました。2016年3月現在の会員数は約1000名です。

アドラー心理学の創始者アルフレッド・アドラーが仲間たちとしていたのと同じように、本学会でも専門家・非専門家の区別なく、医療、福祉、教育、家庭、企業など様々な領域で活躍中の会員が各分野での情報や実践の経験を分かち合いながら、ともにアドラー心理学を学んでいます。

本学会は、国際アドラー心理学会連合（International Association of Individual Psychology）公認団体です。

“問題はなにが与えられたかではなく
与えられたものをどう使うかだ”

Alfred Adler (1870-1937)



発行：日本アドラー心理学会 <http://adler.cside.ne.jp/>

総会・地方会の案内

年に一度開催される総会や、各地の地方会は、勇気づけの雰囲気の中でアドラー心理学のトピックを見て、聞いて、体験する場となっています。全国や隣接地域の仲間と直接会って話をすることで、親睦も学びも深まります。総会や地方会ではこんなことをやっています。

2015年10月 名古屋総会より

シンポジウム：・感情制御とパセージプラス
・リーダー養成での学び～その後の変化
・保育とアドラー心理学
・老いと死を勇気づける

一般演題：・「わが家の家族会議」から見えてきたこと
・積極的な生徒への勇気づけ

自主研究グループ：援助職のためのケア・ミーティング体験

最近の各地方会のテーマやプログラム

北海道地方会：協力を学ぶワーク「謎の島ジパング」
シンポジウム「目からウロコの勇気づけ子育て」

東日本地方会：シンポジウム「老いていく親を勇気づける」
ワーク「どうやって親を勇気づけるか」

北陸・東海地方会：
シンポジウム「子育て奮闘記～『パセージ・プラス』を学んで」
ワーク「エピソード分析を体験しよう～協力的な関係をめざして～」

近畿地方会：
実践報告とディスカッション「使う？使わない？三つの劇薬」
研究発表とディスカッション「陰性感情の制御について」
中国地方会：体験発表「私たちは中国地方の自助グループで成長中」
ワーク「基本前提から読みとく」

四国地方会：公開講座「育児や教育に生かすアドラー心理学」
ワーク「アドレリアン・サイコドラマ+ボディワーク」

九州・沖縄地方会：シンポジウム「協力的な暮らし」
「エピソードを基本前提で考えるワーク」

各地方会の次回開催予定は学会ホームページをご参照ください。逐次更新しています。各地方会に関するお問い合わせは、学会事務局まで。

『アドレリアン』・学会ニュースなど

日本アドラー心理学会では、機関誌『アドレリアン』を年3回発行しています。会員は無料で読むことができます。また、事務局からのお知らせ『学会ニュース』が郵送またはメールリストで送られます。

学会ホームページでは、総会・地方会のお知らせなどの情報や『アドレリアン』に過去に掲載された論文を読むことができますし、「サロン」では会員のアドラー心理学学習や実践の体験記などをご紹介しています。毎年の「総会写真集」は会員専用ページでご覧いただけます。

近年の『アドレリアン』より

論文

- ・エピソード分析のアリゴリズム
- ・アドラー心理学と人権思想
- ・「協力的な暮らし」って何だろう ～ペーパー事例による調査から～
- ・地域活動を通じてアドラー心理学を学ぶ実践報告 ～パセージから次の学びへの橋渡し～
- ・「障害を持つ子どもへの援助」～養護教諭として～

実践報告

- ・場面緘黙傾向のあるTさんへの援助
- ・自閉症児と出会う ～ある保育園での実践～

翻訳

- ・アドラー心理学理論の展開（エヴァ・ドライカース・ファーガソン著）
- ・コミュニケーションと社会互恵性と自閉症（アンシア・ミラー著）
- ・「最重要観察記憶」技法：親の育児スタイルを理解する（フランス・ウォルトン著）
- ・集団心理療法における劇的正対の有用性（バーナード・シャルマン著）